



平成27年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年12月8日

上場会社名 スバル興業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9632 URL http://subaru-kougyou.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 憲治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長 (氏名) 佐波 宏夫 (TEL) (03) 3213-2861
 四半期報告書提出予定日 平成26年12月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第3四半期の連結業績(平成26年2月1日～平成26年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第3四半期	15,126	14.6	1,613	82.5	1,642	77.7	978	79.9
26年1月期第3四半期	13,197	1.4	884	23.7	924	18.1	543	58.9

(注) 包括利益 27年1月期第3四半期 970百万円(72.1%) 26年1月期第3四半期 564百万円(62.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第3四半期	37.42	—
26年1月期第3四半期	20.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年1月期第3四半期	20,561	17,216	81.8
26年1月期	19,698	16,446	81.5

(参考) 自己資本 27年1月期第3四半期 16,813百万円 26年1月期 16,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	3.75	—	3.75	7.50
27年1月期	—	3.75	—	—	—
27年1月期(予想)	—	—	—	3.75	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年1月期の連結業績予想(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,700	11.3	1,630	59.1	1,660	55.3	1,000	56.4	38.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年1月期3Q	26,620,000株	26年1月期	26,620,000株
② 期末自己株式数	27年1月期3Q	476,703株	26年1月期	470,752株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年1月期3Q	26,146,304株	26年1月期3Q	26,156,221株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融政策の効果により、緩やかな回復基調は継続しましたが、海外景気の低迷など、景気の下押しリスクを懸念する状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループは各事業において業績の向上に努めました結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は151億2千6百万円（前年同期比14.6%増）、営業利益は16億1千3百万円（前年同期比82.5%増）、経常利益は16億4千2百万円（前年同期比77.7%増）、四半期純利益は9億7千8百万円（前年同期比79.9%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

道路事業：道路事業は、公共事業関連予算の実行により順調に推移しましたが、資材価格の上昇、建設技能者の不足は続き、難しい対応を迫られました。このような中、積極的な営業活動を展開し、実行予算管理の徹底に努めました結果、受注工事の増工、単発工事の竣工や冬季の雪氷対策作業などもあり、当事業の売上高は128億9千5百万円（前年同期比18.7%増）、セグメント利益は16億5千1百万円（前年同期比86.6%増）となりました。

レジャー事業：有楽町スバル座における映画興行は、期中13作品を上映し、直木賞受賞作家のミステリー小説を映画化した「太陽の坐る場所」、モスクワ国際映画祭で2冠に輝いた「私の男」などの作品は好評を博しましたが、全体的には低調に推移し、売上高は前年同期をやや下回りました。

飲食事業は、各店舗において接客サービスの向上および快適な店づくりに努めましたところ、都心部の店舗が概ね順調に推移したため、売上高は前年同期をやや上回りました。

飲食物品の販売事業は、消費税増税、繁忙期の天候不良などの影響により清涼飲料類および高速道路売店関連の商品販売がふるわず、売上高は前年同期を下回りました。

マリーナ事業は、ヨットレースやマリンスフェスティバルなどのイベントを行い、積極的な事業運営に努めましたところ、契約艇数は高水準を維持しましたが、業務効率化のため船舶修理業務を提携業者に移管したことにより、売上高は前年同期並みとなりました。

以上の結果、レジャー事業全体の売上高は18億6千7百万円（前年同期比1.9%減）となりましたが、事業の合理化に努めました結果、セグメント利益は1億2千8百万円（前年同期比30.8%増）となりました。

不動産事業：不動産事業は、銀座スバルビルなどの賃貸物件につきましては、概ね順調に推移しましたが、賃貸用倉庫について稼働率が改善せず、当事業の売上高は3億6千2百万円（前年同期比15.5%減）、セグメント利益は2億4百万円（前年同期比20.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少、未成工事支出金の減少等がありましたが、現金及び預金の増加、機械装置及び運搬具の増加等により前連結会計年度末に比べ8億6千2百万円増の205億6千1百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少等がありましたが、未払法人税等の増加、賞与引当金の増加等により前連結会計年度末に比べ9千2百万円増の33億4千4百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ7億6千9百万円増の172億1千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、平成26年9月8日に公表いたしました平成27年1月期通期の連結業績予想を修正しております。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,987,436	5,110,461
受取手形及び売掛金	3,621,023	3,313,937
有価証券	674,164	681,823
商品	89,307	92,663
未成工事支出金	903,503	406,045
原材料及び貯蔵品	120,087	107,414
繰延税金資産	57,722	120,572
短期貸付金	1,220,000	1,201,430
その他	124,903	198,741
貸倒引当金	△62,135	△42,675
流動資産合計	10,736,012	11,190,413
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,524,812	2,444,103
機械装置及び運搬具(純額)	404,970	720,931
土地	4,060,705	4,060,705
建設仮勘定	148,400	447,096
その他(純額)	136,418	128,832
有形固定資産合計	7,275,307	7,801,670
無形固定資産	29,961	32,208
投資その他の資産		
投資有価証券	248,110	131,087
繰延税金資産	65,775	57,648
差入保証金	821,728	822,993
保険積立金	400,704	406,739
その他	151,105	145,755
貸倒引当金	△30,045	△27,354
投資その他の資産合計	1,657,379	1,536,869
固定資産合計	8,962,648	9,370,748
資産合計	19,698,661	20,561,162

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年 1 月 31 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,305,101	1,212,703
未払法人税等	205,065	542,036
繰延税金負債	—	39
賞与引当金	66,010	166,642
役員賞与引当金	9,750	—
その他	940,696	735,619
流動負債合計	2,526,622	2,657,040
固定負債		
繰延税金負債	16,922	8,510
退職給付引当金	182,876	168,655
P C B 処理引当金	4,528	—
資産除去債務	183,822	203,661
その他	336,977	306,593
固定負債合計	725,127	687,421
負債合計	3,251,750	3,344,462
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,331,000	1,331,000
資本剰余金	1,057,028	1,057,028
利益剰余金	13,791,671	14,573,935
自己株式	△156,497	△158,729
株主資本合計	16,023,202	16,803,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,352	10,205
その他の包括利益累計額合計	29,352	10,205
少数株主持分	394,355	403,260
純資産合計	16,446,910	17,216,699
負債純資産合計	19,698,661	20,561,162

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 3 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 2 月 1 日 至 平成25年10月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成26年 2 月 1 日 至 平成26年10月31日)
売上高	13,197,019	15,126,163
営業費用	11,435,742	12,642,216
売上総利益	1,761,276	2,483,946
一般管理費	877,102	870,552
営業利益	884,174	1,613,394
営業外収益		
受取利息	16,361	4,107
受取配当金	16,610	954
固定資産受贈益	—	6,192
その他	18,017	21,713
営業外収益合計	50,989	32,967
営業外費用		
支払利息	680	379
デリバティブ評価損	4,498	—
その他	5,789	3,841
営業外費用合計	10,967	4,221
経常利益	924,196	1,642,140
特別利益		
固定資産売却益	20,227	2,997
投資有価証券売却益	85,217	20,288
保険解約返戻金	3,626	2,878
その他	315	—
特別利益合計	109,386	26,164
特別損失		
固定資産売却損	65	428
投資有価証券売却損	66,744	521
抱合せ株式消滅差損	—	6,246
特別損失合計	66,809	7,195
税金等調整前四半期純利益	966,772	1,661,109
法人税、住民税及び事業税	435,269	711,551
法人税等調整額	△32,066	△47,872
法人税等合計	403,202	663,678
少数株主損益調整前四半期純利益	563,569	997,430
少数株主利益	19,800	19,063
四半期純利益	543,769	978,367

四半期連結包括利益計算書

第 3 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 2 月 1 日 至 平成25年10月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成26年 2 月 1 日 至 平成26年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	563, 569	997, 430
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	591	△26, 725
その他の包括利益合計	591	△26, 725
四半期包括利益	564, 161	970, 704
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	545, 425	959, 220
少数株主に係る四半期包括利益	18, 736	11, 484

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	道路事業 (千円)	レジャー事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	10,864,935	1,902,974	429,109	13,197,019	—	13,197,019
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	591,509	47,349	638,858	△638,858	—
計	10,864,935	2,494,483	476,459	13,835,877	△638,858	13,197,019
セグメント利益	885,435	98,586	255,385	1,239,407	△355,233	884,174

(注) 1 セグメント利益の調整額△355,233千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年2月1日 至 平成26年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	道路事業 (千円)	レジャー事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	12,895,999	1,867,746	362,417	15,126,163	—	15,126,163
セグメント間の内部売上高 又は振替高	144	573,169	51,267	624,581	△624,581	—
計	12,896,144	2,440,916	413,684	15,750,744	△624,581	15,126,163
セグメント利益	1,651,828	128,902	204,349	1,985,080	△371,685	1,613,394

(注) 1 セグメント利益の調整額△371,685千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。